
第122回LC研究懇談会

日時:1997年12月10日(水) 13時~17時30分

会場:東京理科大学記念講堂(1号館、17階)

[東京都新宿区市谷田町3-21-6、電話:03-3260-4271、交通:JR総武線「飯田橋」駅下車 徒歩4分]

講演主題:臨床検査におけるHPLCのニーズ(第2回) —検査センターでの現状と将来—

講演

1. 講演主題概説 (13:00~13:05)

(東京大学附属病院検査部) 眞重 文子

2. 検査センターでのHPLCの活用状況と将来 (13:05~13:35)

(住友金属バイオサイエンス(株)) 西川 隆

3. ドーピング検査 (13:35~14:15)

((株)三菱化学ビーシーエル) 植木 真琴

4. HPLCによる血中抗けいれん薬および代謝物の測定 (14:15~14:40)

(住友金属バイオサイエンス(株)) 狩野 雅洋

5. HPLCによる生体試料中のモルヒネおよび代謝物の測定 (14:40~15:05)

(住友金属バイオサイエンス(株)) 里 武

6. ビリジノリン (15:15~15:40)

((株)三菱化学ビーシーエル) 三浦 雅一

7. HPLCによる血中総ホモシステインの測定 (15:40~16:05)

((株)エスアールエル) 柳沢 真理子

8. ビタミンAのHPLC自動分析 (16:05~16:30)

((株)ビー・エム・エル) 木戸 誠二郎

9. パソコンネットワークシステムを用いた波形解析システムの構築 (16:30~16:55)

((株)ビー・エム・エル) 川野 吉郎

10. コマーシャルラボにおけるHPLC(HPLC分析における問題点とHPLC機器メーカーへの要望) (16:55~17:20)

((株)エスアールエル) 原 弘

11. 1997年液体クロマトグラフィー研究懇談会の総括 (17:20~17:30)

(東京理科大薬学部)中村 洋

参加費(含講演資料集代)

LC研究懇談会会員:1,000円、分析化学会・共催学会会員:2,000円、その他:3,000円(当日受付にてお支払い下さい)、学生は無料。

共催学会等:日本化学会, 日本薬学会, 臨床化学会, 臨床衛生検査技師会

カタログ展示

1小間:5,000円(場所スペースは運営委員に一任させていただきます)

懇親会

講演終了後、講演終了後、講師を囲んで忘年会を開催します。会費:2,000円

申込方法

参加希望者は、別紙の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご使用下さい)にご記入のうえ、FAXにより又は郵便によりお申し込み下さい(定員をオーバーした場合のみご連絡します。)

申込先

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号

(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

[電話:03-5487-2790、FAX:03-3490-3572]

[LC研究懇談会情報ページへ戻る。](#)